

食欲の秋、ペットフードの種類

市販フードの種類と選び方

市販のペットフードには、製品の形状や与える目的によってさまざまな種類があります。目的別には、以下の3つに分けられます。

犬猫

総合栄養食

このフードと水だけでペットの健康を維持できる、栄養バランスが整えられた主食タイプのペットフードです。ペットの種類の違いや年齢、ペットの大きさに合わせて必要な栄養基準などが設けられています。

犬猫

間食(「おやつ」または「スナック」)

ペットとのコミュニケーションを取るための手段や、ごほうびとして与えるおやつやスナックです。栄養基準はないので、ペットが欲しがるままに与えていると、栄養が偏ったり、カロリーが過多になって肥満にもつながりますので注意が必要です。1日あたりに必要なカロリーの20%以内に抑えることが大切です。

犬

その他の目的食

特定の栄養素やエネルギー補給などの目的で与えらるフードです。一般食(おかずタイプ)・療法食(特定の犬猫の食事療法)サプリメント等があります。目的食の内容に関しては、パッケージに記載してあるので確認しましょう。





一般社団法人 ペットフード協会

ペットフード/ペットマナー検定公式テキストより





